



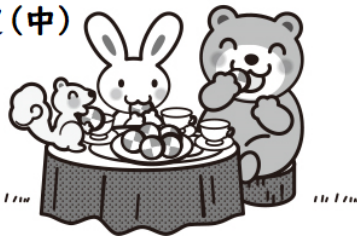
令和4年11月1日
 湘南養護学校
 保健室

今年度は、天候にも恵まれ中学部2年生の宿泊学習、中学部3年生の修学旅行が実施されました。みなさんとても楽しい思い出ができたのではないのでしょうか。これからの季節は寒くなり体温調節も難しくなります。風邪などひかない様、下着を着るなどして体温調節ができるようにしましょう。

11月の保健行事

- 1日(火) 体重測定(小)
- 2日(水) 歯科検診(小低・高1・高2)
- 4日(金) 体重測定(高1)
- 7日(月) 体重測定(高3)
- 8日(火) 体重測定(高2)
- 9日(水) 歯科検診(小高・中・高3)
- 10日(木) 体重測定(中)

11月2日と9日は歯科検診です。事前にお休みの予定がある方は、早めにお知らせください。また、当日は朝の歯みがきを忘れずに行ってから登校してください。



歯を大切にしよう



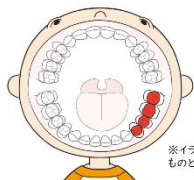
11月の保健目標は「歯を大切にしよう」です。11月には今年度2回目となる歯科検診があります。受診結果は受検者全員に配付します。「要受診」に該当するお子さんは年内に歯科受診をお願いいたします。「どこの歯科を受診すればいいのかわからない」等、お困りな点がありましたらいつでも保健室までお問い合わせください。また、子どもたちには保健室前の掲示物と併せて各学部にクラスルームで歯みがきの手順動画を掲載しています。是非、一度ご覧ください。

11月の保健目標

歯を大切にしよう



②右下のおく歯のかみ合わせ



※イラストは、鏡に写っているものとします。

【CLASSROOM】

乳歯(こどもの歯)



【保健室掲示物】



学校保健委員会講演会「障害児の性教育について」



夏休み中に学校保健委員会が開催され、今年度はヘルスプロモーションオフィスいわむろ代表の岩室紳也先生に「障害児の性教育について」というテーマでご講演いただきました。教職員と保護者の方にもご参加いただき、大変好評な会となりました。今回は、講演会で岩室先生がお話されていた内容の一部をご紹介します。

1. 「できる人ができる時にできることをしよう」

「性教育」と言葉を聞くと、誰がどのように子どもたちに伝えたらよいのか、悩むポイントだと思っています。まずは、子どもたちに自分が話せる「性」に関する話をしてみませんか。『人は経験に学び、経験していないことは他人ごと』であると岩室先生がお話されていました。是非、自分の経験談を踏まえてできる「お父さん、おじいさんと一緒にお風呂に入って性器の洗い方を教えてもらう」、「お母さん、おばあさんと一緒に月経の手当ての仕方やマナーを教えてもらう」。そうした日々の積み重ねの中で子どもたちは性について学ぶことができるのだと思います。

2. 正解依存症になりすぎない

自分なりの「正解」を見つけると、その「正解」を疑うことができただけではなく、その「正解」を他の人にも押し付けてしまい、自分なりの「正解」以外は受け付けなくなってしまいます。相手に伝わる話は、伝える側がきちんと伝えたい相手と繰り返しコミュニケーションをとり、双方が納得できる伝え方にたどり着くことが求められます。正解依存症になり、子どもたちに自分の「正解」を押し付けることなく、子どもたちの話や声に耳を傾けながら向き合っていくことが子どもたちとのコミュニケーションの第一歩であり、大きな信頼関係の基盤となるのではないのでしょうか。

3. 自立とは依存先をたくさん作ること

安心して失敗を語ることができる居場所や人との絆を作ることが子どもたちだけではなく、大人の性問題を解決していくための一番の方法だそうです。「孤独」「孤立」「生きづらさ」を感じると孤独を埋めようとよくない方向に進んで行ってしまいます。しかし、自分の居場所や信頼できる人との関係性ができていれば寂しさや孤独感は生まれません。是非、子どもたちが大人になるまでの間に多くの依存先ができるようにしてあげてください。

参考文献：紳也 's ホームページより一部抜粋

インフルエンザの季節の前に……



インフルエンザを含め、学校保健安全法に定められている感染症にかかってしまった場合は、一定期間、出席停止となり、自宅での療養をお願いしています。(医師の指示がある場合はこの限りではありません)。これからの季節に流行するインフルエンザは、発症した日を0日とし、翌日から最低5日間。加えて、熱が下がってから2日間は自宅療養をお願いします。学校感染症に感染した場合は「感染症報告書」の提出をお願いしています。感染が判明した際には速やかに学校にご連絡いただきますようお願いいたします。